

無印良品の植物発酵液を配合したヘアケアシリーズの発売に合わせ、全国の20-50代男女659人に「ヘアケア・頭皮ケアに関する意識調査」を行いました。

調査結果サマリ

- ・9割以上が何かしら髪の悩みを抱えている。具体的な悩みでは、1位「くせ・うねり」、2位「パサつき」。
- ・日頃からヘアケアを行っていると回答した人が約9割。中でも「シャンプーやコンディショナーの使用」がトップ。
- ・約7割が普段のヘアケアに対してわずらわしさを感じていると回答。手軽さ・価格面での継続のしやすさがポイント。
- ・「使い続けることで効果を実感できる」が理想のヘアケア商品の条件1位。「低刺激・肌への優しさ」も重要視。

調査方法：インターネット調査

調査対象者：全国20～50代男女659名

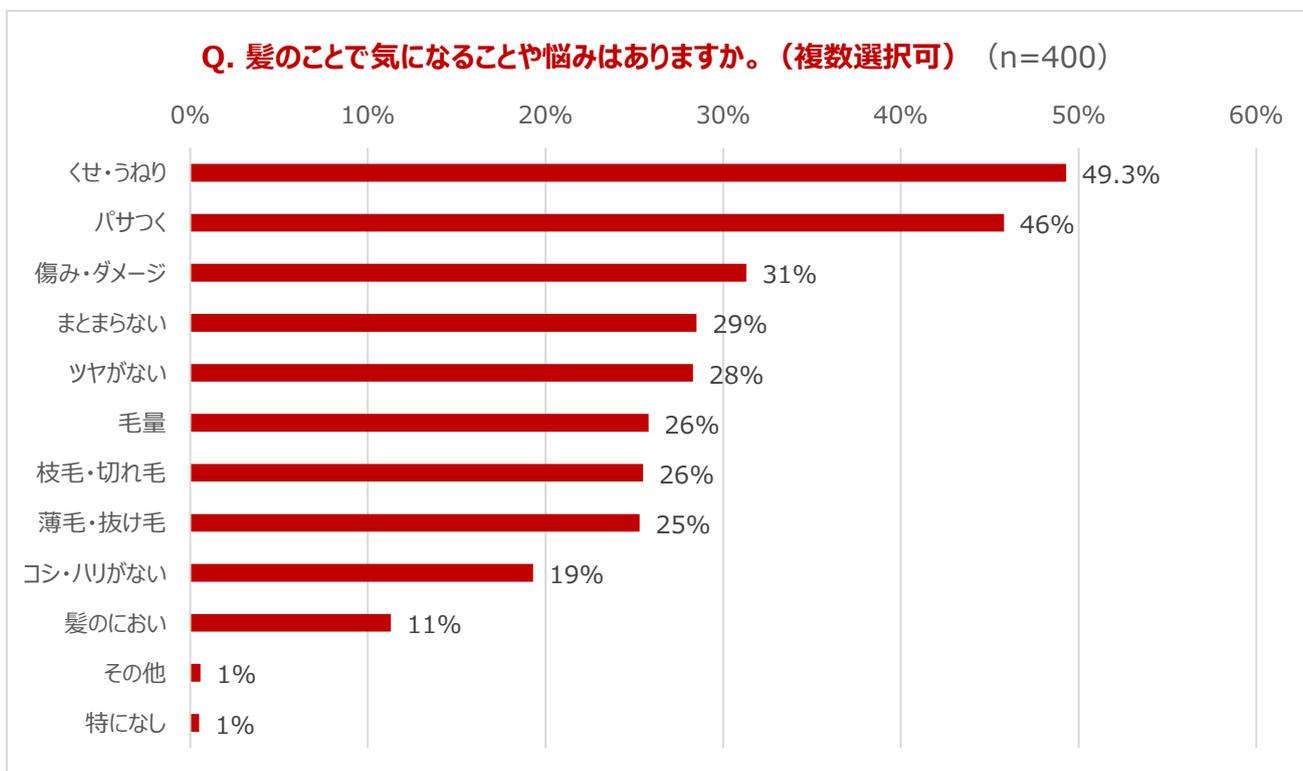
有効回答数：400名

調査期間：2024年12月26日（木）～2025年1月6日（月）

※本リリースに関する内容をご掲載の際は必ず「良品計画調べ」と明記してください。

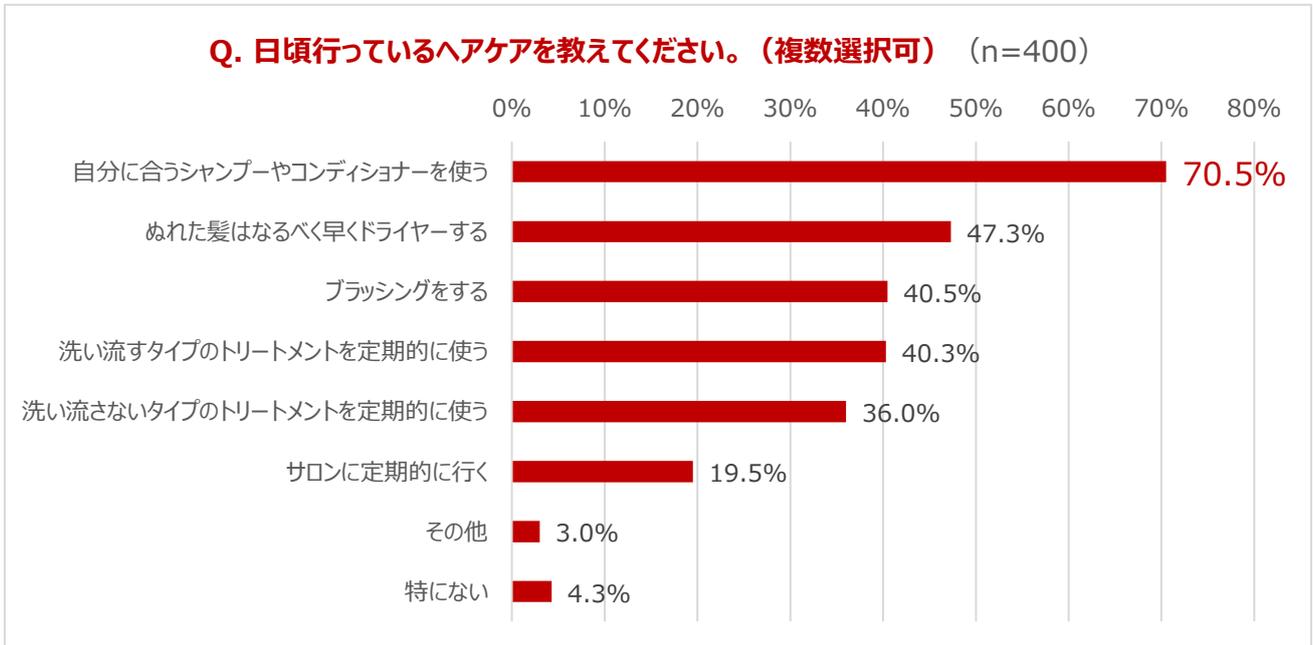
●9割以上が何かしら髪の悩みを抱えている。具体的な悩みでは、1位「くせ・うねり」、2位「パサつき」。

自分でヘアケア・頭皮ケアをしている人のうち、具体的な髪の悩みで上がったのは「くせ・うねり」で、49.3%と半数近くが回答。2位「パサつき」も46%と多く、続いて3位「傷み・ダメージ」で31%という結果になりました。また「特になし」と回答した人は1%で、ほぼ全ての人が何かしらの髪の悩みを抱えていることがわかりました。



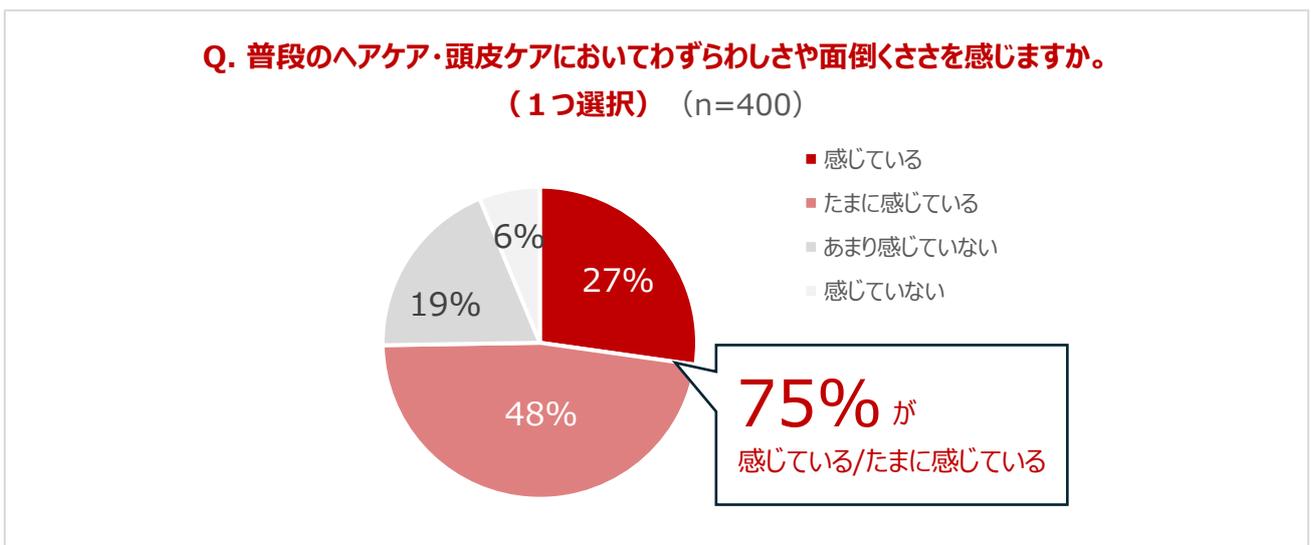
●日頃からヘアケアを行っている人が約 9 割。中でも「シャンプーやコンディショナーの使用」がトップ。

日頃行っている具体的なヘアケアの内容では、「自分に合うシャンプーやコンディショナーを使う」が 70.5%でトップ。2 位「ぬれた髪はなるべく早くドライヤーをする」47.3%、3 位「ブラッシングする」40.5%と続き、生活習慣の中で上手に取り入れていることが伺えます。

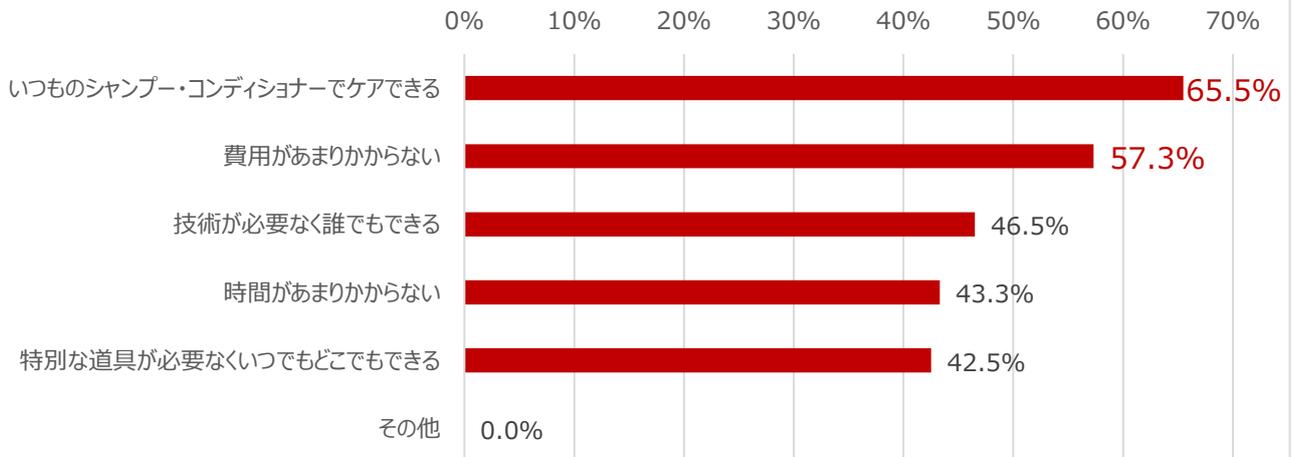


●約 7 割が普段のヘアケアに対してわずらわしさを感じていると回答。手軽さ・価格面での継続のしやすさがポイント。

一方で、回答者の 75%がヘアケアをすることに対してわずらわしさを感じるがあると回答。また、「続けやすいヘアケア・頭皮ケアとは？」との質問では、1 位「いつものシャンプー・コンディショナーでケアできる」65.5%、2 位「費用があまりかからない」57.3%という結果に。手軽さ・価格面での継続のしやすさがポイントと言えます。



**Q. どんなヘアケア・頭皮ケアであれば続けたいですか。（複数選択可）**（n=400）



**●「使い続けることで効果を実感できる」が理想のヘアケア商品の条件1位。「低刺激・肌への優しさ」も重要視。**

「理想のヘアケア商品」の条件として挙げられたのが「使い続けることで効果を実感できる」41.3%でトップ。また、「しっとりまとまる仕上がり」35.3%、「パサつき・ダメージを補修する」34.8%など、具体的な髪の悩みを解決する項目に加え、「続けやすい価格であること」31.8%、「低刺激・肌に優しい」30.8%も上位にあがり、使い続けることで髪をケアしたいというニーズがあることがわかりました。

**Q. あなたにとっての『理想のヘアケア商品（シャンプー・コンディショナー等）』の条件として近いものを3つお選びください。選んだものの中で、1位～3位をお知らせください。**

（あてはまるものを3つ選択）（n=400）

